

INS メイト V-7/V-7DSU i・ナンバーの説明と使い方

2000年8月

【ソフト名】	INS メイト V-7/V-7DSU 用	ファームウェア	Ver.1.50 / Ver.2.50
	INS メイト V-7/V-7DSU 用	イーザーセットソフト(32bit)	Ver.3.10
	INS メイト V-7/V-7DSU 用	イーザーセットソフト(16bit)	Ver.3.10
	INS メイト V-7/V-7DSU 用	イーザーセットソフト(Mac 版)	Ver.3.10
【著作権者】	NTT		
【対応機種】	INS メイト V-7、 INS メイト V-7DSU		
【対象ユーザ】	上記の対応機種をご使用のお客様		
【作成方法】	Windows 用	自己解凍形式	
	Macintosh 用	sit 方式	
【転載条件】	転載禁止		

もくじ

1. お使いになる前に
2. i・ナンバーについて
3. 電話機から設定する
4. イーザーセットソフトで設定する
 - 4.1 Windows98/95/ NT4.0 の場合
 - 4.2 Macintosh の場合
5. 次の機能を使うときには
 - 5.1 INS ボイスワープ
 - 5.2 モデム・ダイヤルイン
 - 5.3 着信転送
6. AT コマンドで設定する

1. お使いになる前に

必要な設定を確認する

i・ナンバーを利用するにあたって、設定を行うために、「INS メイト V-7 ユーティリティ」の一部であるイージーウィザードが利用できる / できないで最初の設定方法が異なります。

イージーウィザードが利用できるパソコンでは

イージーウィザードを実行すると、アナログ通信機器の利用に必要な設定のほとんどが完了します。

下記の条件に該当する場合は、イージーウィザードで設定を行ってください。

イージーウィザードが利用できる条件

- ・ データポートまたは USB ポートにパソコンを接続している
- ・ パソコンで Windows98 または Windows95 を利用している

イージーウィザードが利用できないときは

パソコン (イージーセットソフト) または電話機で設定します。

イージーウィザードで設定する場合

イージーウィザードを起動する

他のプログラムが、データポートや USB ポートを使用している場合は、それらを終了させる。

「スタート」をクリックし、[プログラム] [INS メイト V-7 ユーティリティ (32bit)]の順にポイント、[INS メイト V-7 イージーウィザード]をクリックする。

[イージーウィザード]が起動します。

イージーウィザードで設定する

[INS メイト V-7 イージーウィザードによるこそ]画面の内容をよくお読みになってから、「次へ」ボタンをクリックする。

[設定を始める前に]画面の内容をよくお読みになってから、「次へ」ボタンをクリックする。

[INS メイト V-7/V-7DSU の接続方法]画面で接続方法を設定し、「次へ」ボタンをクリックする。

- ・ シリアルポート接続の場合 : 「RS-232C ケーブルで接続」のラジオボタンをクリックする。
- ・ USB ポート接続の場合 : 「USB ケーブルで接続」のラジオボタンをクリックする。

[USB ドライバのインストール]画面が表示されますので、案内に従ってインストール操作を行ってください。

インストールが完了したら、再起動後、手順に進みます。すでに USB 用アダプタがインストールされているときは、「USB ドライバのアップデート」が表示されますので、案内に従って操作を行ってください。

[接続 COM ポート]画面で、接続されている COM ポートを確認後、「次へ」ボタンをクリックする。

[アナログポートの使い方]画面で、接続されている機器を設定し、「次へ」ボタンをクリックする。

機器を接続していないアナログポートは、「何も接続しない (使用しない)」を設定してください。

[i・ナンバー / ダイヤルイン利用の有無]画面で、INS ネット 64 の i・ナンバー / ダイヤルインサービスを利用している / 利用していないを設定する。

- ・ 「i・ナンバーを利用している」を選択した場合は、「次へ」ボタンをクリックし、へ進む。
- ・ 「i・ナンバーを利用していない」を選択した場合は、ダイヤルインサービスを利用している / 利用していないについて選択し、「次へ」ボタンをクリックし、へ進む。

[電話番号の設定]画面で電話番号を入力し、「次へ」ボタンをクリックする。

[電話番号のアナログポートへの登録]画面でアナログポートごとに電話番号の割り当てを行い、「次へ」ボタンをクリックする。

[設定内容の INS メイト V-7/V-7DSU への登録]画面の内容をよくお読みの上、「実行」ボタンをクリックする。

登録が終了すると、[アナログポート設定終了]画面が表示されるので、「次へ」ボタンをクリックする。

[プロバイダの選択]画面が表示されるので、インターネット接続に関する設定を行い、設定終了後はへ進む。

インターネットに関する設定を行わない場合は、「設定を行わない」を選択し、「次へ」ボタンをクリックしてください。

[終了]画面で、「終了」をクリックする。これでイージーウィザードが終了します。

2. i・ナンバーについて

i・ナンバー（有料）をご契約になると、複数の電話番号を持つことができます。相手の方がかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを特定することができます。

必要なINS ネット64の契約

i・ナンバー（有料）

本サービスをご利用になるには当社との契約が必要になります。

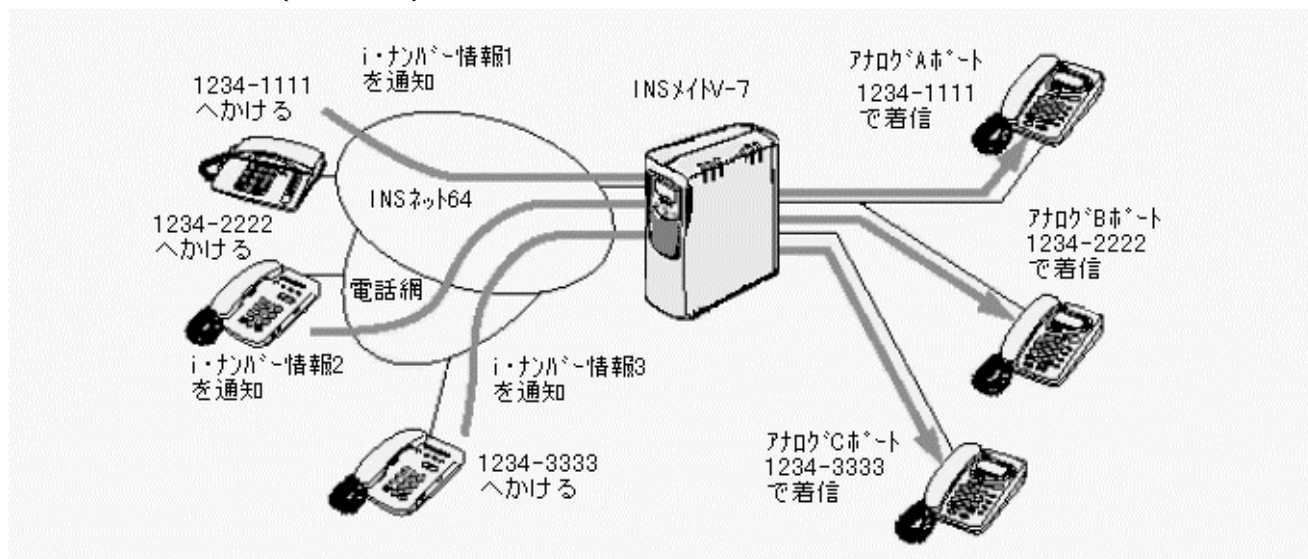
1 つ目の電話番号（契約者回線番号）が i・ナンバー情報 1、2 つ目の電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報 2、3 つ目の電話番号（追加番号）が i・ナンバー情報 3 となります。

本装置で必要な設定

i・ナンバーを利用する旨と、相手の方が電話をかけてきたときに通知される i・ナンバー情報ごとに、着信するポートを設定する必要があります。

3つの電話機で呼び分ける例

1234-1111（契約者回線番号）での着信はアナログ A ポートに、1234-2222（追加番号）での着信はアナログ B ポートに、1234-3333（追加番号）での着信はアナログ C ポートにする場合



回線契約と設定	i・ナンバー情報 1	i・ナンバー情報 2	i・ナンバー情報 3
回線の契約	i・ナンバーを契約する		
	1234-1111（契約者回線番号）が割り当てられる	1234-2222（追加番号）が割り当てられる	1234-3333（追加番号）が割り当てられる
i・ナンバーの設定	「i・ナンバー情報を使用する」を選択する		
電話番号の設定	1234-1111 を設定する	1234-2222 を設定する	1234-3333 を設定する
着信ポートの設定	「A ポート」を選択する	「B ポート」を選択する	「C ポート」を選択する

《お知らせ》

- ・「i・ナンバーを使用する」と設定した場合は、初期値として、契約者回線番号（i・ナンバー情報 1）に電話がかかってくるとアナログ A ポートに着信し、1 つ目の追加番号（i・ナンバー情報 2）に電話番号に電話がかかってくるとアナログ B ポートとアナログ C ポートに着信するようになっています。初期値のままだと、2 つ目の追加番号（i・ナンバー情報 3）に電話がかかってくる場合、アナログポートに着信しません。
- ・相手の方に通知する i・ナンバーは、アナログ A ポートから電話をかけた場合は i・ナンバー情報 1 になりアナログ B ポートまたはアナログ C ポートから電話をかけた場合は i・ナンバー情報 2 になります。
- ・初期値以外の着信方法もしくは通知方法を希望される場合は、別途設定が必要になります。

3. 電話機から設定する

i・ナンバーを設定する

《着信番号の設定》

ハンドセットを取り上げる。

【*】【*】【1】【*】をダイヤルボタンで押す。

【5】【*】を押す。

【9】【0】【1】～【9】【0】【3】を押す。

i・ナンバー情報1を設定するときは【9】【0】【1】、i・ナンバー情報2を設定するときは【9】【0】【2】、

i・ナンバー情報3を設定するときは【9】【0】【3】を押してください。

【*】、【電話番号】、【#】の順に押す。

から繰り返してi・ナンバー情報1～3のうち利用するものすべてを設定する。

着信番号の設定が終了したら へ進んでください。

《着信ポートの設定》

【1】または【2】または【3】を押す。

(【1】: アナログAポート、【2】: アナログBポート、【3】: アナログCポート)

【*】【9】【4】【*】を押す。

着信するi・ナンバー情報【1】～【3】を押し、【#】を押す。

他のアナログポートを設定するときは から繰り返す。

着信ポートの設定が終了したら へ進んでください。

《発信ポートの設定》

【1】または【2】または【3】を押す。

(【1】: アナログAポート、【2】: アナログBポート、【3】: アナログCポート)

【*】【9】【5】【*】を押す。

通知するi・ナンバー情報【1】～【3】を押し、【#】を押す。

他のアナログポートを設定するときは から繰り返す。

発信ポートの設定が終了したら へ進んでください。

《i・ナンバーの使用設定》

【4】【*】【7】【6】【*】を押す。

【1】【#】【#】を押し、ハンドセットを置く。

《お知らせ》

- ・発信ポートの設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、発信ポートを正しく設定してください。
- ・i・ナンバーについて、詳しくは局番なしの 116 番または当社の営業所等へお問い合わせください。

「i・ナンバーを使用する」のときに着信転送を設定する

《転送元の登録》

ハンドセットを取り上げる。

【*】【*】【1】【*】【4】【*】【4】【0】（～【4】【2】）【*】をダイヤルボタンで押す。

【4】【0】～【4】【2】を押すことにより、i・ナンバー情報ごとに各1件（合計3件）までの電話番号を登録できます。

転送元のi・ナンバー情報番号を登録する。

i・ナンバー情報1への着信を転送するときは【1】、i・ナンバー情報2への着信を転送するときは【2】、i・ナンバー情報3への着信を転送するときは【3】を押してください。

【#】を押す。

《転送先の登録》

【4】【*】【3】【0】（～【3】【2】）【*】を押す。

の で押したのと同じボタンを押す

転送先の電話番号を登録する。

【#】を押す。

《着信転送の種類選択》

【4】【*】【2】【7】【*】【1】（～【2】）【#】【#】を押す。

着信転送を設定するときは【1】、疑似着信転送を設定するときは【2】を押してください。

ハンドセットを置く。

4. イージーセットソフトで設定する

4.1 Windows98/95/NT4.0 の場合

イージーセットソフト (32bit) を起動する

1. 本装置の電源を入れる。
2. [スタート] をクリックし、[プログラム] [INS メイト V-7 ユーティリティ (32bit)] の順にポイント、[INS メイト V-7 イージーセットソフト (32bit)] をクリックする。
[INS メイト V-7 イージーセットソフト (32bit)] が起動します。

イージーセットソフト (32bit) を終了する

1. 設定が終了したら [OK] ボタンをクリックする。
設定内容が本装置のフラッシュメモリに記憶されます。(本装置の電源を切っても、記憶内容は消えません)

i・ナンバーを設定する

1. [設定画面 / 機能] の [番号テーブル] ボタンをクリックする。
[電話番号テーブル] が表示されます。
2. [i・ナンバーを使用する] をクリックする。
i・ナンバーの設定画面になります。
3. 項目を設定する。

[電話番号]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 の電話番号を入力します。

- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

[着信するポート]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 で呼び出すポートを選択します。

[発信するポート]

各アナログポート (A、B、C) とデータポートから発信したときに通知する電話番号を 1 つずつ選択します。

[1 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 1 の電話番号を通知します。

[2 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 2 の電話番号を通知します。

[3 ON] をクリックすると全ポートで i・ナンバー情報 3 の電話番号を通知します。

4. [OK] ボタンをクリックする。

[INS メイト V-7 イージーセットソフト (32bit)] の起動画面に戻ります。



《お知らせ》

電話番号の設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、電話番号は正しく設定してください。

着信転送を設定する

1. [設定画面 / 機能] の [アナログポート] ボタンをクリックする。

[アナログポートの設定] が表示されます。

2. [共通設定 (着信)] タブをクリックする。

[共通設定 (着信)] が表示されます。

3. 項目を設定する。

【着信転送】

フレックスホンサービスの着信転送か疑似着信転送のどちらを利用するか選択します。

【転送設定】

・ i・ナンバーを利用した場合

[転送先] に各 i・ナンバー情報の転送先の電話番号を入力します。

- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

【トーキサービス】

転送トーキと転送先トーキを流すかどうかを選択します。

疑似着信転送をご利用のときは、トーキサービスを利用することはできません。

4. [OK] ボタンをクリックする。

[INS メイト V-7 イージーセットソフト (32bit)] の起動画面に戻ります。



4.2 Macintosh の場合

イーゼットソフトを起動する

1. 本装置の電源を入れる。
2. [V-7 ユーティリティ] フォルダをダブルクリックする。
3. [INS メイト V-7 イーゼットソフト] アイコンをダブルクリックする。
[INS メイト V-7 イーゼットソフト 簡易設定] が表示されます。

イーゼットソフト (32bit) を終了する

1. 設定が終了したらクローズボックスをクリックする。
設定内容が本装置のフラッシュメモリに記憶されます。(本装置の電源を切っても、記憶内容は消えません)

i・ナンバーを設定する

1. [INS メイト V-7 イーゼットソフト 簡易設定] で [共通アドレス登録] をクリックする。
[共通アドレス登録] が表示されます。
2. [i・ナンバー] の [使用する] をクリックする。
3. [次へ] をクリックする。
[共通アドレス登録 (i・ナンバー使用)] が表示されます。
4. 項目を設定する。

[電話番号]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 の電話番号を入力します。
- (ハイフン) は入力しなくてもかまいません。

[着信ポート]

i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 で呼び出すポートを選択します。

5. [登録] ボタンをクリックする。
[INS メイト V-7 イーゼットソフト 簡易設定] に戻ります。

	電話番号	着信ポート			
		A	B	C	データ
i・ナンバー情報 1 :	03xxxxxx11	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
i・ナンバー情報 2 :	03xxxxxx22	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
i・ナンバー情報 3 :	03xxxxxx33	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

《お知らせ》

電話番号の設定を正しく行わないと、相手の方に正しい電話番号が伝わらなかったり、発信者番号通知で設定した内容が有効とならない場合があります。また、INS ネット 64 の各種サービスが利用できない場合もありますので、電話番号は正しく設定してください。

発信するポートを設定する

1. [INS メイト V-7 イーゼットソフト 簡易設定] で設定するポート ([アナログ A ポート登録] [アナログ B ポート登録] [アナログ C ポート登録] [データポート登録]) をクリックする。
各ポートの登録画面が表示されます。
2. [番号設定] ボタンをクリックする。
[通知番号登録] が表示されます。
3. 相手に通知する電話番号を i・ナンバー情報 1、 i・ナンバー情報 2、 i・ナンバー情報 3 から選択します。
自己サブアドレスを使用する場合は入力します。
(通常は入力しません)
4. [登録] ボタンをクリックします。

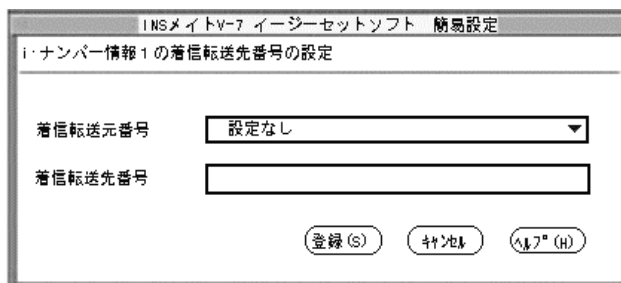
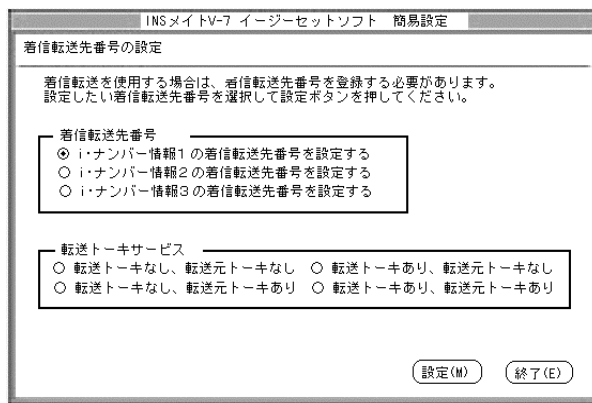
通知 i・ナンバー情報
i・ナンバー情報 1
自己サブアドレス

着信転送を設定する

1. [INS メイト V-7 イージーセットソフト 簡易設定] で [アナログポート共通登録] をクリックする。
[アナログポートの共通登録] が表示されます。
2. [着信転送] で「着信転送」または「疑似着信転送」を選択する。
3. [着信転送設定] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号の設定] が表示されます。
4. 着信転送先番号を設定する。
 - ・ i・ナンバーを利用する場合

[着信転送先番号]
設定する i・ナンバー情報を選択する。

[転送トーキサービス]
転送トーキと転送先トーキを流すかどうかを選択します。
疑似着信転送をご利用のときは、トーキサービスを利用することはできません。
5. [設定] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号] で選択した i・ナンバー情報の着信転送先番号を設定するダイアログボックスが表示されます。
6. 着信転送先番号を設定する。
 - ・ i・ナンバーを利用する場合転送する着信転送元番号をプルダウンで選択し、[着信転送先番号] に転送先の電話番号を入力する。
7. [登録] ボタンをクリックする。
[着信転送先番号の設定] に戻ります。
8. [終了] ボタンをクリックする。
[アナログポートの共通登録] に戻ります。



5. 次の機能を使うときには

5.1 INS ボイスワープ

INS ネット 64 の i・ナンバーを使用し、かつ INS ボイスワープも使用する場合には、必ず i・ナンバー情報に契約した電話番号を設定してください。

電話番号が設定されていないと、INS ボイスワープが正常に動作しません。

5.2 モデム・ダイヤルイン

INS ネット 64 の i・ナンバーを使用し、かつモデム・ダイヤルインも使用する場合には、必ず i・ナンバー情報に契約した電話番号を設定してください。

電話番号が設定されていないと、モデム・ダイヤルインが正常に動作しません。

5.3 着信転送

INS ネット 64 の i・ナンバーを使用し、かつ着信転送も使用する場合には、必ず i・ナンバー情報に契約した電話番号を設定してください。電話番号が設定されていないと、着信転送が正常に動作しません。

また、i・ナンバー情報毎に着信転送先を設定してください。

6. AT コマンドで設定する

i・ナンバーを設定するために必要な AT コマンドの詳細

*PC	i・ナンバー発信用 i・ナンバー情報設定	
機能	i・ナンバー発信用の i・ナンバー情報を設定します。	
書式	AT*PC<パラメータ 1> <=パラメータ 2>	
パラメータ	<パラメータ 1>	A、B、C (アナログポート)、N (データポート)
	<パラメータ 2>	1~3 (i・ナンバー情報)
入力例	AT*PCA=1	
補足	初期値は A=1、B=2、C=2、N=1	

*PN	i・ナンバー情報の電話番号	
機能	i・ナンバー情報の電話番号を設定します。	
書式	AT*PN<パラメータ 1> <=パラメータ 2>	
パラメータ	<パラメータ 1>	1~3 (i・ナンバー情報)
	<パラメータ 2>	電話番号 (0~9 の数字、10 桁まで)
入力例	AT*PN1=0312345678	

*PR	i・ナンバー着信用 i・ナンバー情報設定	
機能	i・ナンバー着信用の i・ナンバー情報を設定します。	
書式	AT*PR<パラメータ 1> <=パラメータ 2> <,パラメータ 3> <,パラメータ 4>	
パラメータ	<パラメータ 1>	A、B、C (アナログポート)、N (データポート)
	<パラメータ 2> ~ <パラメータ 4>	1~3 (i・ナンバー情報)
入力例	AT*PRA=1,2	
補足	初期値は A=1、B=2、C=2、N=1,2	

*PX1	i・ナンバーの使用設定	
機能	i・ナンバーを使用するかどうかを設定します。	
書式	AT*PX1=<パラメータ 1>	
パラメータ	<パラメータ 1>	0: 使用しない (初期値)
		1: 使用する
入力例	AT*PX1=1	

*P?	i・ナンバーの設定表示	
機能	i・ナンバーに関する設定を表示します。	
書式	AT*P?	
入力例	AT*P?	